

小山市立博物館

博物館だより

2010
3.15

50

第55回企画展

「小山の遺跡3～中世小山氏を中心に～」

小山市内には、現在419ヶ所の遺跡があります。

H22.4.24～6.13

このなかでも特に中世から近世にかけて活躍した小山氏の遺跡は、国や市の文化財として指定されています。近年の発掘調査では、祇園城跡や小山氏の館跡といわれる神鳥谷曲輪跡から、多くの出土品が見つかり、注目されました。

そこで、今回は、この2つの遺跡を中心に、市内に残る小山氏の遺跡を紹介する展示を企画しました。地域の歴史を知ること、地域のみなさんが小山市の過去と現在、そして未来を考える機会となれば幸いです。

■ 展示内容

1. 小山氏の遺跡

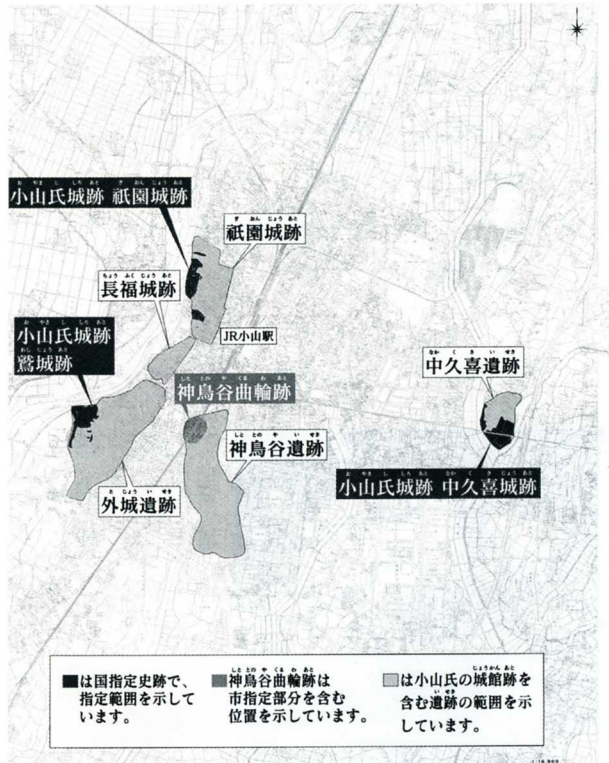
- 中世から近世の小山氏
- 小山氏の城・館

2. 発掘された遺跡

- 祇園城跡(本郷町・中央町・城山町)
- 長福城跡(八幡町)
- 神鳥谷曲輪と神鳥谷遺跡
(大字神鳥谷・神山・西城南)
- 鷺城跡と外城遺跡
(大字外城・大字神鳥谷)

3. 保護された遺跡

- 国指定 小山氏城跡(鷺城跡・祇園城跡・中久喜城跡)
- 市指定 神鳥谷曲輪



小山氏の城跡 位置図

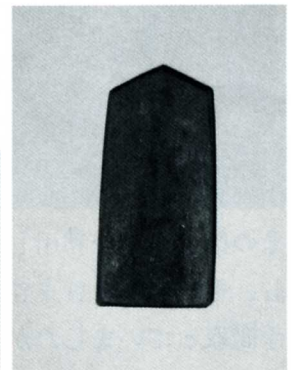
■ 主な展示資料



石塔類出土状況(祇園城跡)



青磁小杯(祇園城跡)



木製品(神鳥谷曲輪跡)

